

生涯学習・社会教育事業の 企画と運営

1 グループ

池本公二（広島市）・下前裕美（広島市）

三田正年（廿日市市）・渡辺直子（福山市）

地域住民や学習者が主体的に参画するため
どうしたら良いか？



『つぶやきを拾うための居心地の良い空間』



場と機会の提供



事例紹介

事例 1 めだかの学校

特技を生かした出前講座



廿日市市

事例2 ラジオ体操

みんなで体操を



福山市

事例3 まちづくりCAFÉプロジェクト

やわらかく無境界なまちの縁側



広島市

事例4 地域で奏でるメロディー



びっくろんサーター

廿日市市

居心地の良い空間の条件

- ☆いつでも、どこでも、だれでも集まれる場
- ★つながりはあるけれどしほりがない
- ☆ふれあいがある
- ★自己実現の場
- ☆他者を受け入れる環境、自分を出し合える環境
- ★孤人ではなく、個人へ

居心地の良い空間だけで終わらないための**3つの条件**

- ① つぶやきを拾い上げるシステム
- ② 人材育成と人材発掘
- ③ 職員のかかわり

つぶやきを拾い上げるシステム
例) ラジオ体操で…



人材育成と人材発掘
例) カフェで・・・



職員のかかわり
例) めだかの学校



人材育成と人材の発掘
職員のかかわり

- 例) 地域で奏でるメロディー



**地域住民や学習者の
主体的な関わりのために**

- ①共有
- ②アプローチ
- ③コーディネート

全体をコーディネート



まとめ

アプローチ



アプローチ



つぶやき「課題の芽」

土の部分
「居心地のよい空間」

